

# 日本経済新聞

## あの人の思い出の人

▼サッカー少年育てたい 昨シーズン限りで現役を退いたJリーグの元横浜マリノス・木村和司さん(36)は「子供たちにサッカーの面白さを教えた」と、夢を膨らませている。今後は祐子夫人と二人だけの会社「シュート」の運営に本腰を入れ、サッカー教室のほか、テレビや新聞で解説、評論なども行う。「子供と一緒にグラウンドで汗をかき、仕事に魅力を感じる。しゃべり書いたりするのは、実は苦手なんだけど……」。



木村和司さん(36)は「子供たちにサッカーの面白さを教えた」と、夢を膨らませている。今後は祐子夫人と二人だけの会社「シュート」の運営に本腰を入れ、サッカー教室のほか、テレビや新聞で解説、評論なども行う。「子供と一緒にグラウンドで汗をかき、仕事に魅力を感じる。しゃべり書いたりするのは、実は苦手なんだけど……」。



五日の「金型の日」に参加したゴルフコンペでホールインワンを達成したのはいいが、記念品を何にすればいいか、知恵を絞る毎日が続いたからだ。結局、やっこの思いで決めたのが、漆で模様を施した名刺入れ。「漆は使えば使うほど味がでる。何百万に一回という確率の出来事の記念だから、ずっと使ってもらえるものを選んだ」と、まんざらでもないような表情で話す。同業者などに、「運は差し上げられませんが、日ごろの感謝の気持ちをもっと言葉添えて贈っている」。

最近ではサッカー少年の数が、野球少年をしのぐ勢い。その一方で、指導者の知識、経験不足から無理な練習で故障を起こすケースも多い。「素質のある子が、けがでつぶれてはかわいそう。そうならないよう指導するも僕らの役目」と話す。

発行所 日本経済新聞社  
東京本社 〒100-6603 3270-0251  
東京都千代田区大手町1-9-5  
振替口座 00130-7-555番  
大阪本社 〒540 06943-7111  
大阪府中央区大手前1-1-1  
振替口座 00920-1-73217番  
名古屋支社 〒460 052322-2561  
名古屋市中区正木2-3-1  
振替口座 00830-6-6149番  
西部支社 〒812 092473-3300  
福岡市博多区博多駅東2-16-1  
振替口座 01710-1-1248番  
札幌支社 〒060 011281-3211  
札幌市中央区北1条西7-3  
©日本経済新聞社 1995